

ほっと京たなべ

ナルホドを\やってみよう/につなぐ広報紙

11

Nov.2022
No.918



【特集】市制25周年

市役所(社会福祉課)で働く傍ら、市や観光協会が開くスイーツ教室で講師を務める谷直紀さんが、市制25周年を祝って作成しました。

注目情報



- 18ページ 市職員を募集
- 21ページ 高齢者向けスマホ講習会
- 24ページ 新型コロナワクチン情報

8ページに
直前情報



市制25周年を迎えました



市長
上村 崇

京田辺市は、平成9年4月1日に全国で669番目、京都府で12番目の市として誕生し、本年度市制施行から25周年を迎えました。

町から市になった当時の人口は、5万2千人でしたが、京都・大阪・奈良の中間に位置し、大都市へのアクセスや豊かな自然に恵まれる本市は、若い世代を中心に人口増加が進み、今では7万1千人が暮らすまちへと成長しました。

これもひとえに、多くの先人の方のご努力と、関係各位のご尽力の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

本市は、古くは筒城宮が遷都された地として、また最先端の科学技術を誇る関西文化学術研究都市の一翼を担うまちとして、新旧の文化を融合し、新たな文化を創造しています。

そして、新たな国土軸となる新名神高速道路の全線開通や北陸新幹線の新駅設置など、未来に向けた大きなポテンシャルを秘めたまちとしても発展し続けています。

今後も自然と都市が調和したまちづくりをしつかりと継承し、本市の都市像である「緑豊かで健康な文化田園都市」と、私の政策理念である「いつまでも住み続けたいと思えるまち」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



議長
松村 博司

昭和26年に合併により誕生した田辺町は、平成9年4月の市制施行により京田辺市として生まれ変わり、今年4月で25周年を迎えました。

この間、市民の皆様が安全・安心に暮らしていただけのまちづくりを目指して、子育て支援の充実や文化・歴史を活かした地域の活性化、都市基盤整備などの事業推進にご尽力賜り、京田辺市の発展にご貢献賜りました方々に対し、心より敬意を表する次第です。

今後、北陸新幹線新駅の設置、学研南田辺西地区における学術研究施設の立地、複合型公共施設の整備を含めた新市街地整備などが計画されておりま

す。また、少子高齢化対策や文化・歴史の継承と発展、充実した都市基盤の維持などの取り組みを進めることにより、本市がこれからも成長を続け、皆様から「住み続けたい」、また市外の方にも「京田辺に住んでみたい」と思っていたいただけるような活力あるまちづくりを推進しなければなりません。

市議会といたしましても、「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向けて、全議員が議会活動を通じて市民の皆様への信託に応えることはもちろん、SNS（交流サイト）などを活用し、市民に開かれた議会運営にも取り組む所存でございますので、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

9月に万灯呂山(井手町)から撮影

市制20周年からの歩み

- 平成29年
 - 4月 新名神高速道路(八幡(城陽区間)が開通)
 - 12月 美術公募展「京田辺市展」を開催(以後毎年開催)
- 平成30年
 - 3月 山手幹線の市内区間が全通
 - 4月 産前・産後サポート事業スタート
 - 5月 三山木区画整理事業完了に伴い新町名「三山木中央」が誕生
 - 7月 府立田辺高等学校と連携協定を締結
- 平成31年(令和元年)
 - 4月 上村崇市長が就任
 - 6月 住民基本台帳人口が7万人突破
 - 8月 全国小学生ハンドボール大会で本市チームが男女W優勝(本月初)
- 令和2年
 - 3月 市道山手東上西野線が開通
- 令和3年
 - 4月 第4次総合計画がスタート
 - 2月 ゼロカーボンシティへの挑戦を宣言
 - 2月 市道町宮ノ前線(防賀川沿いの車歩分離道路)が開通
 - 3月 水辺の散策路全10ルートが完成
 - 4月 田辺中央体育館がリニューアルオープン
 - 4月 市公式LINE(ライオン)の運用をスタート
 - 6月 市議会委員会のインターネット中継をスタート
 - 9月 市広報紙をリニューアル
- 令和4年
 - 3月 京都府立大学と連携協定を締結
 - 4月 はぐはぐルーム松井山手がオープン
 - 5月 南部まちづくりセンターがオープン
 - 11月 市民まつり(たなフェス)初開催



地域住民の交流を促進し、市民協働によるにぎわいづくりの拠点を旧南都銀行三山木出張所を借り受けオープンしました。



妊娠・子育て中の人を対象としたイベント・講座・相談を行う多目的ルームをランチ松井山手内に新設しました。



風が発生しない国内2例目となる床下冷暖房システムを導入するほか、トイレを洋式化しました。



松井ヶ丘小〜大住児童館・宝生苑・北部住民センター・大住中学校が道をつながら山手東方面から各公共施設へのアクセスが向上しました。



7万人目となった夫妻を招いて、7月7日に記念セレモニーを行いました。



市内を南北に貫く大動脈が完成し、交通利便性が大きく向上しました。



芸術家の創作活動を振興するとともに、市民が芸術にふれる機会となる公募型美術展を毎年開いています。



令和9年度に全線開通すると、高槻・信楽方面に新名神1本でアクセスできます。

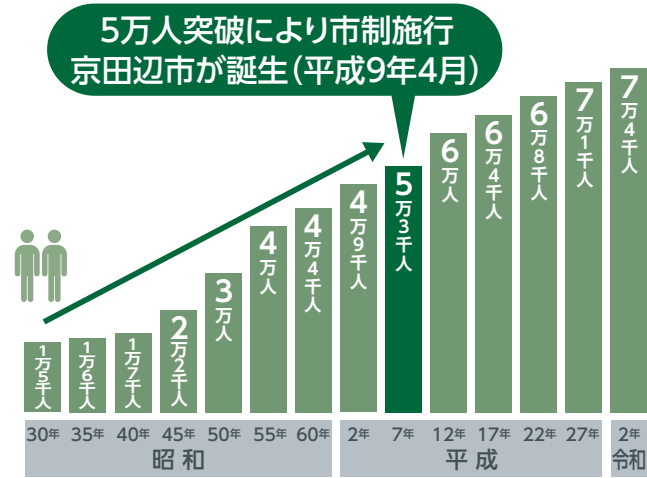
国勢調査から見る市の人口推移

13回連続で増加

昨年、国勢調査(令和2年10月1日現在)の結果が公表されました。府内の人口は、4年前の調査に比べて1.2%の人口減(全国では0.7%減)となった一方、本市の人口は4.1%(2,918人)増加し73,753人でした。

生産年齢人口では府内 No.1

人口構成では、生産活動の中心となる人口層(15~64歳)の割合が61.6%で府内でトップ。全国的に人口減少傾向にある中、本市は人口が伸びるだけでなく、活力のある元気なまちであることが分かりました。



25年前 平成9年をプレイバック

市制施行した平成9年(25年前)のまちの姿・出来事を写真で振り返ります。



「市制25周年」に556人の声

市制25周年をテーマに市民の皆さんにLINEアンケートを行ったところ、556人から回答が寄せられましたので、一部を紹介します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市制25周年の認知度 50%
認知度は70歳以上が最も高く62%で、20歳代が最も低く30%でした。

旧町名「田辺町」の認知度 82%
認知度は50歳以上が90%以上で、70歳以上では99%でした。最も低いのは20歳代で48%でした。

【市名「京田辺市」決定までの経緯】
和歌山県に田辺市があるため、「田辺市」以外の市名を公募したところ、全国から3,704件のアイデアが寄せられました。応募が多かったのは、次のとおりです。
①山城田辺市(496件) ②新田辺市(408件)
③一休市(189件) ④京田辺市(173件)
市制審議委員会で協議の結果、住民が慣れ親しんだ「田辺」を残し、「京都の田辺」を表現した「京田辺市」が選ばれ、町議会の議決を経て正式に決定しました。



Q 記憶に残る田辺町時代の様子・風景・イベントなどは?

A 花火大会と屋台が並ぶ夏祭り(多数)

A 近鉄新田辺駅西側は田畑が広がっていた(多数)

A 京都国体でハンドボールを観戦した(50歳代)

A 近鉄新田辺駅・JR田辺駅(現 京田辺駅)が平面の古い駅舎で、改札を通るとすぐホームだった(多数)

A 三山木駅前の道は、近鉄とJRの高架化前で踏切が連続しておりよく渋滞していた(多数)

A JR松井山手駅ができる前は、2両編成のディーゼル車が走っていた(多数)

その他の声

- A** JR松井山手駅の周辺には何もなく、同志社山手は山だった(多数)
- A** JR田辺駅が木造だった頃、待合室にはストーブが置いてあって、猫も温まりにきていた(40歳代)
- A** 上田辺駅(現 JR三山木駅)には改札機がなく、車内で車掌に行き先を伝えて切符を買っていた(40歳代)
- A** 山城大橋がとても狭く、常に渋滞していた(多数)
- A** 長尾駅~大住駅間にトンネルが2つあった(50歳代)

Q 市制25周年について思うことは?

- A** 意外と若いまちだと思った(多数)
- A** 発展しつつも自然を残してほしい(多数)
- A** 昔と変わらず穏やかで過ごしやすい。子育てするようになり、「子育てしやすいまち」だと感じている(30歳代)
- A** 田辺町の時、いかにも「田舎の町」という雰囲気が残っていたが、今は都会すぎず、田舎すぎず、大変暮らしやすい良い場所だと思っている(40歳代)
- A** 老いも若きも、昔からの住民も新しい住民も、充実した生活を送れるまちに育った(40歳代)
- A** 高速道路がたくさんできて、いつの間にか交通道路網の拠点となった。まさに成熟期。今後の発展にも期待する(40歳代)
- A** 開発がどんどん進んでいっているのがとても複雑な気持ち(40歳代)
- A** 「京田辺市」ときれいな名になって良かった(60歳代)
- A** 若者の多い都市としての勢いを感じる(60歳代)



私の好きな京田辺 ～残したいまちの風景～ 写真コンテスト入賞作品を発表!

市は、市制25周年を記念して、「市内の好きな風景、残したい風景」の写真を募集したところ、一般の部で84点、小・中学生の部で35点の応募がありました。写真の専門家のほか、市長・教育長などが選考し、以下のとおり入賞作品を決定しました。たくさんの応募、ありがとうございました。

問合せ先=総務室 (☎64-1337)

【作品名】(撮影場所) / 撮影者



一般の部

市長賞



「心休まる新緑の一休寺」(酬恩庵一休寺)
/ 田中友美さん

教育長賞



「懐旧の風景～レンゲ畑と高速道の共演」
(薪) / 柴家碧さん

優秀賞 (3点)



「古代を偲ぶ春」(大住車塚古墳) /
筒井裕さん



「憩いの水辺」(大住 地内山池) /
山本敏夫さん



「大晦日雪の大御堂」(大御堂観音寺)
/ 永野麻子さん



小・中学生の部

市長賞



「青空、茶畑、田園」(飯岡) / 高岡明葵さん

教育長賞



「光芒と観音寺」(大御堂観音寺) /
山本頼輝さん

優秀賞 (3点)



「火に立ち向かう消防車検隊」(消防署) / 松下由維子さん



「おちつける風景」(甘南備山) /
樋口空大さん



「思い出の山城大橋」(山城大橋の下) /
堀江優斗さん

市制25周年記念式典 226人が祝う

10月16日、田辺中央体育館で、市制25周年記念式典を開きました。表彰を受賞する市民・団体の皆さんをはじめ、府副知事・国会議員・近隣市町村長ら約226人が出席し、京田辺市の25年の成長を盛大に祝うとともに、さらなる飛躍を誓いました。

市長式辞



まちの発展に尽力された先人や関係者に感謝を伝えるとともに、目指す都市像「緑豊かで健康な文化田園都市」と、政策理念である「いつまでも住み続けたいと思えるまち」の実現に向けて全力を尽くすことを誓う上村市長



特別表彰
特別功労表彰を受賞する
大崎勳さん

写真コンテスト表彰
写真コンテストで市長賞
(小・中学生の部)を受賞
した高岡明葵さん



特別表彰、感謝状、写真コンテストの市長賞・教育長賞を受賞した皆さん



市立3中学校と府立田辺高等学校の吹奏楽部が集結した市制25周年記念コンサート。演奏やリズムに合わせて手拍子したり、大きく手を広げたり、演奏者と観客が一体となって盛り上がりました。

記念コンサート

京田辺市制 25 周年記念特別表彰・感謝状受賞者 (敬称略・50音順)

【特別功労表彰】(1名)

大崎 勳

【功労表彰】

◎ 行政 (10名)

上田 毅 岡本 亮一 河内 弘安 河原 正治
木田 光彦 木下 静子 國生 壽 寺西 章郎
西口 末和 前川 房晴

◎ 教育文化スポーツ (10名・2団体)

河添 香織 楠木 規与志 杉岡 尚樹 高岡 三樹子
田邊 夕貴 戸邊 智子 林 正 原田 隆史
村上 泰昭 村木 美紀 京たなべ・同志社スポーツクラブ
舞踊連盟 上方会

◎ 経済産業 (13名・1団体)

奥西 和子 加藤 雅美 川嶋 一生 喜多 義治
香村 侃彦 鈴木 俊寛 田邊 宗一 田原 剛
堀江 幸和 宮原 幸一 森田 典子 森本 日出男
山下 明子 京田辺市観光ボランティアガイド協会

◎ 保健福祉 (6名)

井出 哲正 奥村 陽子 小西 喜美子
松井 啓二 森 治郎 米田 五司

◎ 環境・地域善行等 (6名・11団体)

植村 則大 奥西 泰男 河瀬 多恵子
橋本 裕嗣 藤井 美由紀 吉村 尊成
アカデミア自主防災防犯会 飯岡区自主防災会
草内区自主防災会 健康村自治会自主防災会
興戸区自主防災会 新興戸自主防災会
薪区防災委員会 田辺区自主防災会
田辺団地自主防災隊 天王区自主防災会
山崎区自主防災会

【感謝状】(1団体)

近畿日本鉄道株式会社

合計46名・15団体

ヒューマン映画上映会 with トーク&ライブ

12月4～10日は人権週間です。市は、同週間に合わせ「ヒューマン映画上映会 with トーク&ライブ」を開きます。

人権とは、誰もが等しく持っている、人として生きていくための権利です。私たちはほんのわずかな思い込みで、傷つけたり傷つけられたりしてしまうことがあります。私たち一人ひとりが人権問題を正しく理解し、誰も傷つけない幸せな社会を築きましょう。

日にち=12月10日(土)

時間=午後1時～3時30分(受け付けは午後0時30分から)

場所=中央公民館

駐車場に限りがありますので、公共交通機関で来場してください。

内容=▼第1部…府人権啓発イメージソング「世界がひとつの家族のように」広め隊によるトーク&ライブ

▼第2部…映画「梅切らぬバカ」上映

老いた母と自閉症の息子が地域コミュニティとの交流を通じて自立の道を模索する姿を描いた人間ドラマ。字幕があります。

定員=100人。多数の場合は抽選し、結果は全員にお知らせします。

入場料=無料

申込方法=市ホームページの申込フォームか、はがき・FAXで、「ヒューマン映画上映会参加希望」、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、手話・要約筆記の希望の有無を連絡してください。

しめきり=11月17日(木)(当日消印有効)



©2021「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト

申込・問合せ先=人権啓発推進課(〒610-0393(住所不要)、☎64-1336、FAX64-1305)

ナス塾／えびいも塾

市特産野菜の担い手になりませんか

市と府・JA 京都やましろは、市特産野菜の新たな生産者を育成するため、農家養成塾を開きます。ほ場での実習を中心に、栽培・出荷を基本から学ぶことができます。

地元のベテラン農家や府山城北農業改良普及センターの職員が、専門知識や技術を丁寧に指導しますので、経験がなくても安心です。

期間=▼ナス…令和5年1月～12月▼えびいも…令和5年2月～11月。いずれも週1回程度

場所=市内のは場・JA 京都やましろ京田辺支店など

対象=次のすべてに該当する人

▼市内に在住し、「京都田辺茄子」または「えびいも」の生産に従事しようとする農家か、新たに農家を目指す人(家庭菜園を除く)

▼JA 京都やましろを通して出荷を予定する人
新たに農家を目指す人は事前に問い合わせください。



ナスの定植の指導に耳を傾ける塾生の皆さん



曲がった形やしほ模様がエビに似ていることから名付けられた京野菜のえびいも。肉質が緻密で煮込んでも形が崩れないのが特徴の高級食材です。

定員=各塾5人程度。面接を行います。

受講料=無料

実習に必要な小農具・作業着などは自己負担です。

申込方法=電話で申し込んでください。

しめきり=12月23日(金)

申込・問合せ先=JA 京都やましろ京田辺支店(☎62-1177)

11/5・6 市民まつり (たなフェス)

直前情報



詳しい情報は特設ホームページをご覧ください。

2会場をつなぐシャトルバスを運行

11月5日(土)・6日(日)に開く市民まつり(たなフェス)への来場は、できるだけ公共交通機関などを利用してください。

◎シャトルバスを使おう!

運行時間=午前9時30分～午後4時

区間=近鉄新田辺駅前～市役所前

満席になり次第、随時出発します。

問合せ先=文化・スポーツ振興課(☎64-1300)

◎無料路線バスを使おう!

市内路線バスが無料で何度でも乗車できます。無料乗車券は、広報紙10月号と同時配布している市民まつりのチラシに付いています。

問合せ先=計画交通課(☎63-1219)

特別企画「習志野市立習志野高等学校吹奏楽部スペシャルコンサート」



甲子園を沸かした「美爆音」を生で聞けるチャンス!

全国高校野球選手権大会で甲子園を演奏で沸かし、「美爆音」として全国区の知名度を誇る千葉県習志野市立習志野高等学校吹奏楽部。本市と災害時相互応援協定を締結し、防災・産業などさまざまな分野で交流する習志野市から、初開催となる市民まつりを盛り上げるために京田辺にやってきました!大迫力の演奏を間近で体感しませんか。

日時=▼11月5日(土)午後5時から

▼11月6日(日)午前10時30分から(いずれも90分)

場所=田辺中央体育館

チケット販売日時=11月5日(土)午前10時～午後3時

販売場所=田辺中央体育館前特設ブース **入場料**=2,000円(全席指定) 先着順での販売になります。未就学児は入場できません。

問合せ先=京田辺市民まつり実行委員会事務局(文化・スポーツ振興課内、☎64-1300)

京田辺市展

山城地域のアートが集結

市と教育委員会は、書・絵画・写真の入賞・入選作品を展示する第6回京田辺市展を開きます。選び抜かれた山城地域の芸術作品を鑑賞しませんか。

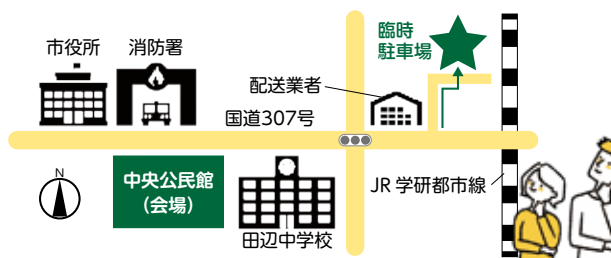
期間=11月30日(水)～12月4日(日)

時間=午前10時～午後5時(4日は午後4時まで)

場所=中央公民館

駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関が乗り合わせて来場してください。なお、12月3日(土)・4日(日)は、臨時駐車場(=右図)が利用できます。

入場料=無料



問合せ先=文化・スポーツ振興課(☎64-1300)

同志社クリスマスイルミネーション

同志社大学・同志社女子大学は、幻想的な雰囲気が漂うクリスマスイルミネーションを行います。点灯式では、学生聖歌隊による讃美歌がクリスマスムードを盛り上げます。駐車場がありませんので、公共交通機関で来場してください。



◎同志社大学京田辺キャンパス

ローム記念館前のヒマラヤスギを、約6,300個のLED電球で飾ります。
期間=11月22日(火)~12月25日(日)
時間=午後4時30分~9時
【点灯式】
日にち=11月22日(火)(雨天決行)
時間=午後4時45分~5時15分
問合せ先=同志社大学キリスト教文化センター事務室 (☎65-7370(当日除く)、
 ✉jt-kirib@mail.doshisha.ac.jp)

◎同志社女子大学京田辺キャンパス

ウインクルムの庭にあるドイツウヒを、約7,000個のLED電球で飾ります。校章のイルミネーションも設置します。
期間=11月25日(金)~12月26日(月)
時間=午後5時~9時
【点灯式】
日にち=11月25日(金)(雨天決行)
時間=午後4時45分~5時15分
問合せ先=同志社女子大学宗教部事務室 (☎65-8471(当日除く)、
 ✉shukyo-t@dwc.doshisha.ac.jp)



第10回ワンコインバル in 京田辺

市内58店舗が提供する特別メニューが、お得価格で利用できます。詳しくは、10月21日(金)の新聞折り込みをご覧ください。

期間=11月11日(金)~23日(祝)

提供価格=500円か1,000円(税込み)

スタンプラリーで3,000円分のカードが当たる

専用サイト(=2次元コード)にアクセスし登録すると、参加店舗の情報が確認できます。また、3店舗回って買い物をすると、抽選で3,000円分のクオカードが当たるデジタルスタンプラリーにも参加できます。



問合せ先=商工会 (☎62-0093)



10th ANNIVERSARY
おかげさまで10周年

わがさ たけとうろう みやび あか
 今宵“和傘”と“竹灯籠”の雅な灯りにつまれる

大御堂観音寺★2022 ライトアップ

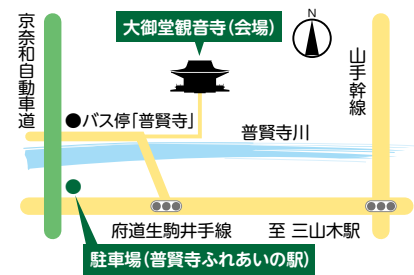
京都 京田辺
お茶の京都

11.18 [金] ▶ 27 [日]

観光協会は、大御堂観音寺でライトアップを行います。期間中は、本堂や境内の紅葉をライトアップするほか、参道では、市内の園児や小学生、一般参加者によってペイントされた竹灯籠が足元を優しく照らします。家族や友人と一緒に、幻想的な秋の夜を楽しみませんか。今回は、ライトアップ10周年記念企画として、和傘オブジェのライトアップも行います。和の雰囲気漂う絶景をお楽しみください。
期間=11月18日(金)~27日(日)
時間=午後5時~8時
場所=大御堂観音寺と周辺
 車で来場する人は、普賢寺ふれあいの駅駐車場を利用してください。
入場料=無料



参道に並ぶ竹灯籠が、参拝者を本堂に導きます。



問合せ先=駅ナカ案内所 (☎68-2810(午前9時~午後5時))

市税などの納期限

種別	納期限	問合せ先
市・府民税 (第3期)	11月30日(水)	税務課 ☎64-1318
国民健康保険税 (第6期)		国保医療課 ☎64-1332
後期高齢者医療保険料 (第5期)		国保医療課 ☎64-1374

▼納期限内に納付されなかったときは、督促状を発送します。督促状を発送した場合は、督促手数料200円を加算します。
▼滞納した場合、延滞金を徴収することがあります。また、滞納分の税の徴収は京都地方税機構が行います。
▼口座振替・自動払込の人は、納期限の前日までに登録口座の預貯金残高を確認してください。

市税の納付は 口座振替・スマホ・コンビニで

市・府民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税(普通徴収)は、口座振替で納付できます。一度手続きすると翌年度以降も継続され、納め忘れがなくて便利です。

取扱金融機関＝京都銀行・南都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都やましろ農業協同組合・ゆうちょ銀行
手続方法＝振替を希望する月の前月までに、取扱金融機関へ通帳・届出印・納税通知書か納付書を持参してください。

申込書は市内の取扱金融機関にあります。市外にある取扱金融機関で手続きする人には、申込書を郵送します。納税通知書・納付書がない場合は問い合わせてください。また、市税の納付書でバーコードが印字されたものは、スマートフォンアプリ(PayPay・LINE Pay請求書支払い)・コンビニエンスストアでも納付できます。詳しくは、問い合わせてください。

問合せ先＝▼税務課(☎64-1318) ▼国保医療課(☎64-1332)

医療費控除の明細が省略できる 医療費通知を2回に分けて郵送

市は、国民健康保険の被保険者に、確定申告や市・府民税の申告で医療費控除の明細書を提出する際、明細の記入を省略できる医療費通知を郵送します。

送付時期・内容＝①令和5年1月下旬…1～10月受診分②令和5年3月初旬…11・12月受診分

②の送付前に申告する場合は、領収書を参照の上、明細書に11・12月受診分の明細を記入してください。

対象＝①は10月末時点、②は12月末時点の国民健康保険の被保険者
対象外の人で同通知が必要な場合は問い合わせください。

問合せ先＝国保医療課(☎64-1332)

税を考える週間

11月11～17日は、税を考える週間です。市は、「税金でつくられているもの」をテーマに小学生の絵画展を行います。

期間＝11月11日(金)～17日(休)

場所＝市役所2階市民ロビー

問合せ先＝税務課(☎64-1317)

はじめようエコドライブ 車に乗る機会が増える行楽シーズン

エコドライブは、低燃費で安全を考えた運転です。自家用車による年間CO2排出量は1億303万トンといわれています。もし、みんながエコドライバーになれば、その10%程度のCO2排出量が削減でき、地球温暖化対策につながります。

行楽シーズンで自動車に乗る機会が増えるこの時季に、日々の燃費を把握することで効果が実感できる「エコドライブ」を実践しましょう。詳しくは、環境省ホームページ(＝2次元コード)をご覧ください。



■チャレンジエコアクション

- ▼無駄なアイドリングはしない
- ▼急がない、乱暴にならない
- ▼ゆっくり加速、ゆっくりブレーキ
- ▼車間距離にゆとりを持つ
- ▼車を買替える時は、環境性能の高い車を選ぶ
- ▼移動は徒歩や自転車・公共交通機関を利用する



一つひとつは小さなことですが、世界中のドライバーが取り組みれば環境への負荷や交通事故が減り、私たちの幸せにつながります。

問合せ先＝環境課(☎64-1366)

犬は責任を持って正しく飼いましょう

11月は「犬の適正飼養推進月間」です。犬の飼い方を見つめ直し、マナーを守って正しく飼いましょう。

■ふんは持ち帰り、尿は洗い流しましょう

「家の前に犬のふんを放置される」「家の前の電柱に尿をされて臭いがひどい」などの苦情が寄せられています。散歩にはふんの回収道具とペットボトルなどの水を持参して、ふんは持ち帰り、排尿後は洗い流しましょう。

■散歩中はリードでつながしましょう

リードなしでの散歩は、府の条例で禁止されています。また、長すぎるリードの使用も、犬を制御できず危険なためやめましょう。飼い主に対しては従順でおとなしい犬でも、散歩中に驚いて逃げ出したり、他人に危害を加えたりすることがあります。

■狂犬病予防注射はお済みですか

生後91日以上の子犬には、一生に1回の登録と年1回の狂犬病予防注射の接種が法律で義務付けられています。まだ接種していない場合は、12月31日までに動物病院などで接種してください。

問合せ先＝環境課(☎64-1366)

秋の火災予防運動

11月9～15日は、秋の火災予防運動期間です。秋・冬は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。火災予防の意識を持ち、大切な命と財産を守りましょう。

■4つの習慣

- ▼寝たばこはしない・させない
- ▼ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ▼ガスコンロを使うときは火のそばを離れない
- ▼コンセントのほこりを掃除し、不必要なプラグは抜く

まさか伝える住宅用火災警報器 ～点検・交換を忘れずに～

住宅用火災警報器は、火災の発生を早期に気付かせてくれることで、逃げ遅れによる被害を防ぎます。



■高い効果を発揮

令和3年中の火災による死者数は、全国で1,400人で、うち7割は住宅火災で亡くなっています。要因は、逃げ遅れが最も多く、全体の約半数を占めています。

■6つの対策

- ▼ストーブやコンロなどは安全装置付きの機器を使用する
- ▼住宅用火災警報器を設置し、定期的に点検する
- ▼部屋を整理整頓し、寝具・衣類・カーテンは防災製品を使用する
- ▼住宅用消火器などを設置し、使い方を確認する
- ▼避難経路と避難方法を確認する
- ▼防火防災訓練への参加や戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

近年の消防庁の調査によると、住宅用火災警報器が設置されている場合は、ない場合と比べて、死者数・焼損床面積ともに半減しており、同警報器の高い効果が証明されています。

■点検は年2回・10年で交換

すでに設置している場合でも、安心はできません。劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるため、年2回の点検を行ってください。また、同警報器に記載の「製造年」などを確認し、10年で交換してください。

問合せ先＝消防本部予防課(☎63-7826)

ちよつと待った!その契約 実録 消費生活相談の現場より

訪問販売にご用心。無料点検に応じたら高額な排水管工事に!

【事例】

「無料で排水管の点検をする」と事業者が訪問。「無料なら」と軽い気持ちで見てもらったところ、「排水管の一部が割れているので工事が必要。このまま放っておくと隣まで水が漏れていく」と言われ排水管工事80万円の契約をした。よく考えたら高額な契約であり、本当に排水管が割れていたのかどうかも分からない。

◎被害防止のポイント

- ▼突然訪問してきた事業者簡単に点検させないようにしましょう。
- ▼工事を勧められてもその場で契約しないようにしましょう。事業者の話をうのみにせず、別の専門家に確認してもらったり、ほかの事業者から見積もりを取って比較したりしましょう。
- ▼そのほか、屋根・床下・ますの点検を勧めてくるケースもあり、「放っておくと大変なことになる」と不安をあおって契約を迫ってきます。

◎訪問販売に対するアドバイス

- ▼在宅中でも玄関の鍵はかけましょう。
- ▼ドアを開ける前に、「どちら様ですか?」「ご用件は何ですか?」と質問し、相手がはっきり答えないときはドアを開けてはいけません。
- ▼「無料点検です」「近所を回っています」「ごあいさつに伺いました」のフレーズには注意です。セールス目的の場合がほとんどです。
- ▼断りたいときは、「いりません、お帰りください!」とはっきり伝えましょう。
- ▼訪問取引で契約した場合、法律で定められた書面を受け取ってから8日以内など要件を満たせば、クーリング・オフ(契約の解除)ができます。悩んだら早めに消費生活センターに相談してください。
- 被害防止に「訪問取引お断りシール」
消費生活センターは、訪問取引での被害防止のため、「訪問取引お断りシール(＝下図)」を配布しています。同シールを貼ることで勧誘を断る意思を表していることになり、玄関やインターホン付近に貼り活用してください。なお、断っている人に勧誘を続けることは特定商取引法で禁止されています。断っても勧誘を続けてきた場合は、事業者名・電話番号を聞いて消費生活センターに相談してください。帰らない場合は警察に通報しましょう。



相談・問合せ先＝▼消費生活センター(産業振興課内、☎63-1240(平日午前9時～正午、午後1時～4時))

トピックス

お知らせ

催し・募集

健康・福祉

図書館だより

相談窓口

子育て

わくわく体験クラブ 参加者募集 竜王こどもの王国で遊ぼう

■自然素材のついでクリスマスリースを手作りしよう

日時=11月27日(日)午前9時30分~11時30分

対象=市内に在住・通学する小学生~19歳の人

内容=つるなどの自然素材を使って、個性豊かなクリスマスリースを作ります。

定員=先着10人

費用=300円

申込方法=電話・FAX・電子メールで、「11月27日参加希望」・住所・氏名(ふりがな)・学年・電話番号を連絡してください。

申込期間=11月8日(火)午前9時から

■来年の干支「卯」の「うさぎとかめ」のやじろべえを作ろう

日時=12月18日(日)午前9時30分~11時30分

対象=市内に在住・通学する小学生~19歳の子どもと保護者(2人1組)

内容=親子で木工の干支のやじろべえ作りにチャレンジします。

定員=先着10組

費用=1組500円

申込方法=電話・FAX・電子メールで、「12月18日参加希望」・住所・子どもの氏名(ふりがな)と学年・保護者の氏名と年齢・電話番号を連絡してください。

申込期間=11月29日(火)午前9時から

【場所】

野外活動センター

【申込・問合せ先】

野外活動センター(☎・FAX62-2816(水曜日を除く午前9時~午後5時)、☒ryuoh@city.kyotanabe.lg.jp)

京田辺ふれあいハイキング

陸島 飯岡丘陵に集まる歴史遺産を訪ねて

日にち=12月2日(金)(雨天決行)

集合時間・場所=午前9時30分・JR三山木駅(午後0時30分ごろ解散)

コース=寿宝寺→豊田武兵衛碑→トヅカ古墳→飯岡昨岡



神社→薬師山古墳→飯岡車塚古墳→草内昨岡神社→法泉寺→防賀川天井川跡→JR同志社前駅(約6km)

飲み物・雨具を持参してください。

定員=先着50人

費用=500円(保険料・資料代・運営費)

申込方法=前日の正午までに、電話か電子メールで、住所・氏名・電話番号・参加人数を連絡してください。

申込・問合せ先=観光ボランティアガイド協会(☎68-2801(観光案内所)、☎68-2810(駅ナカ案内所)、☒guide@kankou-kyotanabe.jp)

フラワーアレンジメント教室

日時=12月17日(土)午後1時30分~3時

場所=南山子どもセンター

対象=小・中学生、高校生

テーマ=クリスマス

定員=10人。多数の場合は抽選します。

申込方法=専用フォーム(=2次元コード)か、往復はがきの往信用に、「フラワーアレンジメント教室」・氏名(ふりがな)・学年・電話番号・小学校区を、返信用に住所・氏名を書いて申し込んでください。はがき1枚につき1人のみ

しめきり=11月22日(火)(必着)

申込・問合せ先=南山子どもセンター(〒610-0313京田辺市三山木谷垣内3-1、☎62-4458)



第40回京都木津川マラソン大会 ランナー募集

日にち=令和5年2月5日(日)

場所=草内木津川運動公園

種目=▼フルマラソン・ハーフマラソン…一般▼5km…一般・高校生・中学生▼3km…小学生

申込方法=京都木津川マラソン大会ホームページ(=2次元コード)で確認してください。

しめきり=11月20日(日)

問合せ先=京都木津川マラソン大会実行委員会事務局(☎65-1485、FAX66-1568)



消防本部 インスタグラムを開設

消防本部は公式インスタグラムを開設しました。消防車両や訓練の様子など、普段見ることのできない姿を紹介しています。スマートフォンやパソコンから閲覧できますので、ぜひフォロー(友だち登録)してください。なお、コメント・メッセージには回答できません。

ユーザーネーム=kyotanabe_fire_dept.119(京田辺市消防本部【公式】)

登録方法=右図の2次元コードを読み取るか、インスタグラムで「京田辺市消防本部」で検索してください。インスタグラムのアカウント登録が必要です。



問合せ先=消防本部警防課(☎63-1125)

危険業務従事者叙勲

■瑞宝双光章

小沼克年さん(元海上保安官・海上保安功労、東)
坂本潤二さん(元京都府警部・警察功労、同志社山手)

■瑞宝単光章

笹本香さん(元大阪府警部・警察功労、花住坂)
中嶋幸雄さん(元大阪府警部補・警察功労、山手南)

【問合せ先】

秘書広報課(☎64-1322)

11月16日午前11時 防災情報メール配信訓練

地震・風水害などの発生に備え、Jアラート(全国瞬時警報システム)を使った情報伝達訓練を行います。

本市では、防災情報メール・市公式LINE(ライン)・電話・FAXなどで情報伝達を行いますので、登録済みの人は必要に応じてマナーモードにするなど、ご協力をお願いします。

配信日時=11月16日(火)午前11時ごろ

■防災情報メールは安心への第一歩

防災情報メールに登録すると、震度4以上の地震や気象警報などの防災情報のほか、市が発令する避難指示など、緊急性の高い情報が全国どこにいても電子メールで届きます。

まだ登録していない人は、災害への備えとして登録しましょう。

登録方法=次の専用ホームページにアクセスし、画面に従って登録してください。

▼パソコン・スマートフォンから…
<https://plus.sugumail.com/usr/kyotanabe/home>(=2次元コード)

▼フィーチャーフォン(ガラケー)から…
<https://m.sugumail.com/m/kyotanabe/home>(=2次元コード)

■障がいのある人には電話・FAXでも配信
防災情報は、登録すれば次の方法でも配信します。

配信対象・方法=▼聴覚に障がいがあり、障害者手帳を持っている人…FAX▼視覚に障がいがあり、障害者手帳を持っている人…電話

申込方法=健康福祉政策推進室(☎64-1370、FAX63-5777)にある申込書を提出してください。



問合せ先=安心まちづくり室(☎64-1307)

田辺警察署
からの
お知らせ

京都府警察マスコット

ポリスマろん・みやこのお願い

目立って安心!夜間の安全



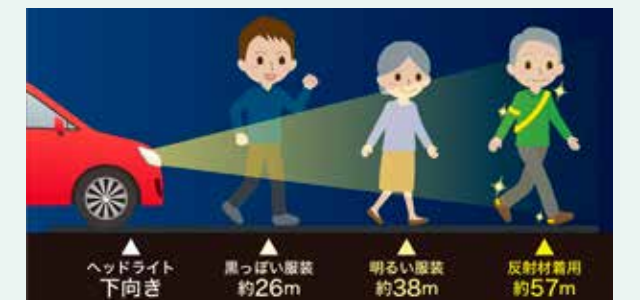
夜間、車から歩行者が見える距離は、服の色によって異なり、車のヘッドライトが下向きの場合、一般的に黒っぽい色で約26m、白などの明るい色で約38mといわれています。

しかし、乾いた路面を時速60kmで走行した場合、ドライバーが歩行者を認識してからブレーキを踏み、車が止まるまでの距離は約44mとなり、明るい色の服装であったとしても交通事故に遭う危険性があります。

■反射材を身に付けよう

反射材を身に付けることで、ドライバーから見える距離は約57m以上となり、危険を避けることができます。

夜間は、明るい色の服に加えて反射材も着用し、ドライバーに早く気付いてもらえるようにしましょう。また、車や自転車の運転者も早めにライトを点灯し、自分の存在を周囲に知らせましょう。



問合せ先=田辺警察署(☎63-0110)

田辺公園でドングリ拾いと標本作り

日にち=12月4日(日)

集合時間・場所=午前9時30分・中央公民館(正午ごろ解散)

対象=市内に在住・通勤・通学する人(小学生以下は保護者の同伴が必要)

内容=田辺公園でさまざまな種類のドングリを拾い、名前や特徴を調べて標本にします(雨天の場合は標本作りのみ)。軍手・ぞうきんを持参してください。

定員=先着15人(保護者を除く)

申込方法=11月14日(月)午前10時以降に、来庁するか電話で申し込んでください。

しめきり=11月25日(金)

申込・問合せ先=きょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局(環境課内、☎64-1366)

市内初のストリートピアノが誕生

「音楽で繋がる空間 ブランチストリートピアノ」が誕生しました。ぜひ、演奏に来てください。



場所=ブランチ松井山手

日時=毎日午前8時30分～午後10時

問合せ先=京田辺音楽家協会(☎66-5450、FAX66-5470)

演劇まつり やましろのくに2022

日にち=11月20日(日)・23日(祝)

時間=午後1時30分～4時(午後0時30分から受け付け)

場所=北部住民センター

内容=プロの劇団などによる人形劇・人形作り体験

定員=各日先着80人

費用=1,000円。4～18歳は500円

人形作り体験は別途材料費(250円)が必要です。

申込方法=11月7日(月)以降に、電子メールで、氏名・子どもの年齢・参加希望日・人形作りを希望する人は「人形作り希望」を連絡してください。

申込・問合せ先=やましろのくに実行委員会・太田(☎68-2214、✉pukupuku.ohata@gmail.com)

サンタが街にやってくる

保護者から預かったプレゼントを、サンタクロースの衣装を着たスタッフがお届けします。



日時=12月24日(土)午後5時ごろから

対象=就学前の子ども

定員=20組。多数の場合は抽選します。

費用=1人500円

申込方法=往復はがきの往信用に、「サンタ希望」・住所・氏名・電話番号・子どもの名前と年齢・自宅周辺の略地図と目印・訪問希望時間帯を、返信用に住所・氏名を書いて郵送してください。

プレゼントは食品・生き物・壊れやすいものを除きます。包装などは申込者が行ってください。プレゼントの事前持ち込みについては、別途連絡します。

しめきり=12月2日(金)(必着)

申込・問合せ先=▼青年団(中央公民館内、〒610-0331京田辺市田辺丸山214、☎62-2552)▼田原(☎090-3263-4152)

古文書を読む会

日時=11月12日(土)午前10時～正午

場所=中央公民館

講師=精華町教育委員会の中川博勝さん

費用=300円(資料代)

問合せ先=郷土史会・土居(☎・FAX63-5473)

ください。

しめきり=12月16日(金)(必着)



日にち(令和5年)	テーマ・講師
1月25日(水)	「京田辺市域の中世城館跡」 近畿大学准教授の新谷和之さん
2月8日(水)	「中世社会のなかの京田辺」 市史編さん室の職員
3月1日(水)	「澤井家の系譜と澤井家住宅」 市史編さん委員の上村公則さん

申込・問合せ先=市史編さん室(〒610-0331京田辺市田辺丸山214、☎64-1301)

ギター&フルートが誘う秋旅行 国重要文化財の澤井家住宅で演奏



日にち=11月19日(土)

時間=午後2時から(入場は午後1時30分から)

場所=澤井家住宅(=写真)

演目=影を慕いて・さとうきび畑・少年時代・11月のある日に(L.ブローウェル)・タンゴの歴史(A.ピアソラ)など

費用=2,000円(当日2,500円)

申込方法=電話か電子メールで申し込んでください。

申込・問合せ先=office AMATI(☎080-6113-9312<亀村>、✉nobies@mac.com)

大人の音楽広場～みんなで歌いましょう～

日時=11月11日(金)・22日(火)午前10時30分～11時30分

場所=北部住民センター

内容=懐かしの愛唱歌をみんなで楽しく歌います。

講師=小南典子さん(歌)・高橋奈緒美さん(ピアノ)

女性に対する暴力をなくす運動



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

11月12～25日、全国一斉に「女性に対する暴力をなくす運動」が行われます。

暴力は、決して許されるものではありません。特に、配偶者などからの暴力、性犯罪、性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメントなどの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害します。

市は期間中、さまざまな啓発活動を行います。

■街頭啓発

日時=11月15日(火)午後6時から

場所=近鉄新田辺駅周辺

内容=啓発ちらし・啓発物品の配布

費用=1回500円

問合せ先=京田辺音楽家協会(☎66-5450、FAX66-5470)

第3回京田辺市音楽コンクール 参加者募集

プロオーケストラと共演できるピアノコンクールで、毎年、全国から約170人が参加しています。審査員長は世界的ピアニストの田村響さんが務めます。未就学児から一般までの部門があります。

予選日・場所=令和5年1月28日(土)・29日(日)、商工会館

本選日・場所=令和5年3月26日(日)・けいはんなプラザ
費用=6,000円から

申込方法=京田辺音楽家協会ホームページ(=2次元コード)を確認してください。

問合せ先=京田辺音楽家協会(☎66-5450、FAX66-5470)



■講演会

日時=11月25日(金)午後2時～3時30分

場所=コミュニティホール

テーマ=パートナーとの関係、安心ですか?～今日からできる!心地よいコミュニケーションのコツ!～

講師=おやこひろば桜梅桃李代表・心理カウンセラー・親子カウンセラーの柳谷和美さん(=写真)



定員=先着50人

申込方法=11月8日(火)午前10時以降に電話で連絡してください。託児(6カ月～就学前)を希望する人は、11月18日(金)までに申し込んでください。

■パネル展

期間=11月14日(月)～25日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

場所=市役所2階市民ロビー・女性交流支援ルーム

内容=夫婦・恋人間の暴力などについて

申込・問合せ先=女性交流支援ルーム(☎65-3709<平日午前10時～午後6時>)

【広告】内容や広告主については市が推奨するものではありません。

広報紙に掲載の写真をご本人へ差し上げます。ご希望の方はご連絡ください。

※市に著作権があるものに限りです。



問合せ先=秘書広報課(☎64-1320)

トピックス

お知らせ

催し・募集

健康・福祉

図書館だより

相談窓口

子育て

京都府立大学農場ユースカルチャーデー 農業体験講座

日にち = 12月2日(金)
時間 = 午後1時30分～3時
場所 = 京都府立大学生命環境学部附属農場(精華町)
対象 = 18歳以上の人
内容 = 講義・体験を通じて柿の木の剪定(せんてい)の重要性・コツが学べます。



講師 = 府丹後農業改良普及センターの笈田幸治さん
定員 = 8人。多数の場合は抽選します。
申込方法 = 市ホームページの専用フォームか、はがき・FAXで、「ユースカルチャーデー希望」・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号・FAX番号・メールアドレスを連絡してください。
しめきり = 11月14日(月)(必着)
申込・問合せ先 = 市民参画課(〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1314、FAX64-1305)

女性の就職・チャレンジ相談

日にち = 12月16日(金)
時間 = ▼午前10時30分～11時45分 ▼午後1時～2時15分 ▼午後2時30分～3時45分
場所 = 女性交流支援ルーム
対象 = 市内に在住・通勤・通学する女性
内容 = 若年者等就労支援拠点サザン京都の女性キャリアカウンセラーによる、職業選択に役立つ「適職診断」か「性格診断」と個別相談
定員 = 各回先着2人
申込方法 = 11月9日(火)以降に電話で申し込んでください。
申込・問合せ先 = 女性交流支援ルーム(☎65-3709〈平日午前10時～午後6時〉)

救命講習

■普通救命講習
日にち・場所 = ▼11月27日(日)・12月10日(土)…消防署 ▼12月8日(木)…北部分署
時間 = 午前9時～正午

対象 = 市内に在住・通勤する人
内容 = AEDを用いた心肺蘇生の講習。一定レベル以上の技術を習得した人には修了証を発行します。

■上級救命講習
日時 = 11月13日(日)午前9時～午後5時
場所 = 消防署
対象 = 市内に在住・通勤する普通救命講習の修了者
内容 = 成人・小児・乳児に対する心肺蘇生、AEDの使用法、傷病者の管理法、外傷の手当要領、搬送法など
【定員】
各回先着5人
【申込方法】
前日までに、電話か来署して申し込んでください。
【申込・問合せ先】
▼消防署(☎63-1125) ▼消防署北部分署(☎65-0119)

国立国会図書館関西館 開館20周年記念講演・シンポジウム

日時 = 12月8日(木)午後1時15分～4時35分
内容・テーマ = ▼総合地球環境学研究所所長の山極壽一さんによる講演・「コミュニケーションの進化と図書館の未来」 ▼図書館の専門家らによるシンポジウム・「これからの図書館～読書はどう変わる? デジタルでどう変わる?～」
ウェブ会議システム「Webex Webinars」を使用しオンラインで開きます。
定員 = 先着900人
申込方法 = 専用フォーム(=2次元コード)から申し込んでください。



■関西館見学デー
日時 = 11月20日(日)午前10時～午後4時
「せいか祭り2022」と同時開催します。
場所 = 国立国会図書館関西館(精華町)
内容 = ▼書庫ツアー(要申込) ▼昔のレコード音源を使用したコンサートなど
入館を制限する場合があります。
申込方法 = 専用フォーム(=2次元コード)から申し込んでください。
【問合せ先】
国立国会図書館関西館総務課(☎98-1224、FAX94-9106)



定員 = 先着4人
申込方法 = 電話か電子メールで、氏名・年齢・電話番号を連絡してください。定員に空きがある場合は、当日も相談を受け付けます。

■「下宿」との違い
交流会・個別面談などで互いを確認してから同居を始めることができます。同居後もマッチング事業者がしっかりとサポートするので、安心して生活できます。

申込・問合せ先=開発指導課(☎64-1341、✉kaihatsu@city.kyotanabe.lg.jp)

KYOのあけぼのフェスティバル2022

府は、男女が社会の対等な構成員としてさまざまな活動に参画し、輝くことができる社会を目指して「KYOのあけぼのフェスティバル」を開きます。
日時 = 11月22日(火)午前10時30分～午後3時
場所 = 府総合見本市会館(京都パルスプラザ。京都市伏見区)
近鉄竹田駅から無料シャトルバスがあります。
内容 = ▼講演「チャンスの贈与～タンザニア商人たちの将来への備え方～」 ▼あけぼのバザール ▼ワークショップ(一部有料) など
詳しくは、府ホームページ(=2次元コード)で確認してください。
保育・手話通訳を希望する人は11月8日(火)までに電話かFAXで申し込んでください。



市職員を募集

市は、令和5年4月1日に採用する市職員を募集します。雇用条件や申込方法などは、市ホームページか職員課で配布している募集案内を確認してください。
■正職員
募集職種 = 事務職員(文化財)・保健師
募集人数 = 若干名
第1次試験日 = 12月4日(日)
申込期限 = 11月15日(火)



申込・問合せ先=職員課(☎64-1324)

会計年度任用職員

来春開園(仮称)大住こども園
市は、令和5年4月に開園する(仮称)大住こども園で勤務する会計年度任用職員を募集します。ライフスタイルに合わせたさまざまな働き方ができます。詳しくは、広報紙9月号(=写真)をご覧ください。
申込期間 = 11月2日(火)～11日(金)



新しい園舎と一緒に働きませんか?

みんな 男女いきいき・さんかくセミナー(全2回) 参加者募集

市は、性別に関わりなく、誰もが個性と能力を發揮していきいきと輝くことができる社会を目指し、「男女(みんな)いきいき・さんかくセミナー」を開きます。夏に開いた講座が好評だったため、再度同じ内容の講座を開きます。前回受講した人は申し込みできません。
日にち・内容 = 下表のとおり
時間 = 午前10時～11時30分
場所 = 中央公民館
対象 = 市内に在住・通勤・通学する18歳以上で、

すべての回に参加できる人
定員 = 15人。多数の場合は抽選し、結果は11月30日(火)以降に全員に連絡します。
申込方法 = 市ホームページの申込フォームか、はがき・FAXで、「男女いきいき・さんかくセミナー参加希望」・郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号・勤務先か学校名と所在地(市外の人)・講座などの案内希望の有無・夫婦など一緒に参加する人がいる場合はその人の氏名と年齢・託児(6カ月～就学前)を希望する場合は子どもの名前(フリガナ)と年齢(月齢)を連絡してください。
しめきり = 11月28日(月)(必着)

日にち	テーマ	講師
12月10日(土)	人生100年時代～人生の節目に扉をあける～	同志社女子大学現代社会学部教授 日下菜穂子さん
12月17日(土)	国民的アニメから考える私らしい生き方	SEAN 理事長 小川真知子さん

申込・問合せ先=人権啓発推進課(〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1336、FAX64-1305)

がん個別相談会

日にち = 12月13日(火)・令和5年1月10日(火)
時間 = 午後1時30分～3時30分
場所 = 山城北保健所 (宇治市)
内容 = 府がん総合相談支援センターの保健師・看護師が、がんに関わるさまざまな相談に応じます。
申込方法 = 前日午後4時までに電話で申し込んでください。
■がん総合相談支援センターでも対面・電話相談
日時 = 平日午前9時～午後4時 (正午～午後1時を除く)
場所 = 府がん総合相談支援センター (京都市南区)
【申込・問合せ先】
 京都府がん総合相談支援センター (☎0120-078-394)

ひとり親家庭クリスマス会

日時 = 12月11日(日)午前10時から
場所 = 社会福祉センター
対象 = 中学生までのひとり親家庭の親子
内容 = お楽しみ会
費用 = 1世帯500円。京田辺・さくら会員は無料
申込方法 = 社会福祉協議会に電話で申し込んでください。
しめきり = 12月2日(金)
申込・問合せ先 = ▼社会福祉協議会 (☎62-2222) ▼子育て支援課 (☎64-1376)



男性のための電話相談

日にち = 12月2日(金)
時間 = 午後6時～8時 (受け付けは午後7時30分まで)
相談電話番号 = ☎65-3709
内容 = 職場・仕事での人間関係、ストレス、生き方、家族・夫婦関係、地域の人間関係などの電話相談
 相談員の性別は希望に応じます。
相談料 = 無料。通話料が必要です。
問合せ先 = 人権啓発推進課 (☎65-3709)

自分で治す！セルフケアつぼ講座

日にち・内容 = ▼11月15日(火)…軟骨のすり減りが原因の痛みの改善を目指すつぼ療法 ▼11月21日(月)…頭痛・めまい・便秘の改善を目指すつぼ療法
時間 = 午後2時～3時
場所 = ユルリ庵 (草内筋替道9)
定員 = 各回先着5人
費用 = 800円
申込方法 = 電話か電子メールで申し込んでください。
申込・問合せ先 = 健康つぼ愛好会 (☎080-1198-4808、✉tuboaikokai@gmail.com)

高齢者向けスマホ講習会 (全4講座)

市は、高齢者のデジタル格差解消のため、スマホ講習会を開きます。1クール2日間で全4講座あります。
日にち = 右表のとおり
 自身のスマートフォンを持参してください。
時間 = 午前10時～正午
場所 = オレンジルーム (いきいきサポートセンター内)
 駐車場はありませんので、公共交通機関で来所してください。
対象 = 65歳以上で、1クール参加できる人
定員 = 各クール先着7人
申込方法 = 11月8日(火)午前9時以降に電話で申し込んでください。
申込先 = シルバー人材センター (☎64-8822)



クール	日にち (火曜日)
1	11月15日・22日
2	11月29日・12月6日
3	12月13日・20日
4	12月27日・令和5年1月10日
5	令和5年1月17日・24日
6	令和5年1月31日・2月7日
7	令和5年2月14日・21日
8	令和5年2月28日・3月7日
9	令和5年3月14日・28日

講座内容

基本講座①

- ▼電源などのボタンの操作方法
- ▼電話のかけ方
- ▼カメラの使い方

基本講座②

- ▼Wi-Fi (ワイファイ) 設定の方法
- ▼メールの使い方
- ▼インターネットの使い方

基本講座③

- ▼2次元コードの読み取り方
- ▼アプリのインストール・アンインストール方法
- ▼コミュニケーションアプリ「LINE (ライン)」の使い方

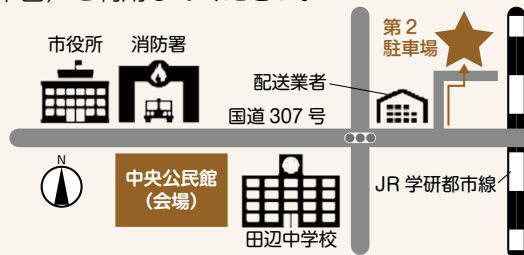
基本講座④

- ▼利用相談会

問合せ先 = 高齢者支援課 (☎63-1307)

子どもの主張大会

小・中学生が日ごろ感じていることや、将来の夢などを発表する「子どもの主張大会」を開きます。各学校の代表12人 (=右表) が発表します。子どもたちの熱い思いに耳を傾けてみませんか。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限を行う場合があります。最新情報は、市ホームページで確認するか、電話で問い合わせてください。
日にち = 11月27日(日)
時間 = 午後2時30分～4時30分ごろ
場所 = 中央公民館
 車で来場する場合は、同館駐車場か第2駐車場 (=下図) を利用してください。



問合せ先 = 子育て支援課 (☎64-1376)

学校名	学年	テーマ
大住小	6年生	言葉の大切さ
田辺小		悔しい気持ちから得た新しい気持ち
草内小		SNSの危険
三山木小		アプリを使ってフードロス0!
普賢寺小		世界の平和と命
田辺東小		ポイ捨てをなくして、環境を良くしよう
松井ヶ丘小	2年生	ぼくに出来ること
薪小		私のポジティブ思考法
桃園小		ハンドボールをやっている自分
田辺中		世界の同盟から学ぶ
大住中		先端技術の発展による変化
培良中		高校野球

※発表順ではありません。



冬休み留守家庭児童会入会希望を受け付け

教育委員会は、冬休み期間中に留守家庭児童会へ入会を希望する児童の申し込みを受け付けます。
対象 = 市立小学校に通学し、保護者が仕事などで保育できない児童
 現在、留守家庭児童会に在籍中の児童は、申し込む必要はありません。
募集する留守家庭児童会 = 市立各留守家庭児童会
 多数の場合は低学年を優先し、抽選します。校区外の留守家庭児童会になる場合があります。校区外の場合は利用期間・費用が異なるため、詳しくは問い合わせてください。
利用期間 = 12月19日(月)～令和5年1月11日(火) (日曜日・祝日・12月29日(休)～令和5年1月3日(火)を除く)

除く)
時間 = ▼短縮授業期間…放課後～午後6時30分 ▼平日…午前8時～午後6時30分 ▼土曜日…午前8時～午後5時30分
費用 = 4,200円。減免措置があります。別途スポーツ安全保険料800円が必要です。
申込方法 = 社会教育課か留守家庭児童会にある申込書に、就労状況証明書 (父母とも必要) などの必要書類を添えて持参してください。
 郵送では受け付けできません。
申込期間 = 11月7日(月)～22日(火) (土・日曜日を除く)
受付時間 = 午前8時30分～午後5時15分 (正午～午後1時を除く)



申込・問合せ先 = 社会教育課 (☎64-1394)

【広告】内容や広告主については市が推奨するものではありません。広告の申し込みは秘書広報課 (☎64-1320) まで

介護職員初任者研修の受講料を補助

市は、介護職員初任者研修を修了した人に、受講料の一部を助成しています。さらに、助成後1年以内に、市内の介護保険サービス事業所に従事し1年以上勤務した場合は、定着金3万円を交付します。



対象＝次のすべてに該当する人

▼申請日から1年以内に受講を修了したか受講料を支払った▼市税の滞納がない▼ほかの機関から同様の補助を受けていない

補助額＝受講料の2分の1（上限は6万円。千円未満切り捨て）。1回限り

申請方法＝高齢者支援課にある申請書と、受講修了証明書・受講料の領収書・口座番号が分かるもの・印鑑を持参してください。

申請・問合せ先＝高齢者支援課（☎63-1268）

介護者交流会

日時＝11月28日(月)午後1時30分～3時

場所＝社会福祉センター

対象＝在宅で介護している人

内容＝懇談・交流会

申込方法＝電話かFAXで申し込んでください。

申込・問合せ先＝社会福祉協議会(☎68-5005、FAX65-3883)

介護者のためのふとん丸洗いサービス

対象＝在宅で寝たきりの高齢者を介護している世帯

内容＝家で使用しているふとんを丸洗い・乾燥します（2枚まで）。希望する人は電話で問い合わせてください。

回収日＝12月5日(月)～7日(水)

しめきり＝11月30日(水)

問合せ先＝社会福祉協議会（☎62-2222、FAX65-4962）

認知症コミュニケーションカフェ

日にち＝11月17日(休)

時間・内容＝▼午後1時30分～3時…ボランティアグループ「スペース・虹」による脳活性化ゲーム。認知症についての疑問・相談にも応じます。▼午後3時～4時…フリートーク。時間は前後する場合があります。

場所＝アル・プラザ京田辺3階休憩スペース

問合せ先＝地域包括支援センターあんあん常磐苑（☎68-1310）

認知症家族交流会

認知症の介護の悩みを相談したい、話を聞いてほしいと思ったことはありませんか。介護する人同士で不安や悩みを語り合い、認知症への理解を深めましょう。

日時＝11月11日(金)午後2時15分～3時15分

場所＝老人福祉センター常磐苑

対象＝認知症の人を介護する家族など

定員＝先着15人

申込方法＝電話で申し込んでください。

申込・問合せ先＝地域包括支援センターあんあん市役所（☎63-1268）

見えない・見えにくい人の南部サテライト事業

日時＝11月9日(水)午前10時～正午

場所＝商工会館

対象＝見えない・見えにくいことで困っている人

内容＝点字などの訓練

申込方法＝電話で申し込んでください。

申込・問合せ先＝視覚障害者協会・川島（☎090-2287-4726）

認知症への理解を深めましょう

■ありがとうカフェ（認知症カフェ）

認知症の人・介護する家族・認知症について学びたい人などが気軽に集えるカフェです。コーヒー・お茶・ランチを一緒に楽しみながら、参加者同士で交流しませんか。親子での参加も歓迎です。

日時＝11月16日(水)・27日(木)午前10時～正午
毎月第3水曜日・第4日曜日にオープンしています。

■ありがとうガーデン

みんなで庭の畑を耕し、さまざまな野菜などを育てています。一緒に土の世話や野菜作りを楽しみませんか。畑作りの経験のある人は、ご協力をお願いします。カフェの利用や認知症などに関する相談もできます。

日時＝毎週火曜日の午前10時～午後4時

【場所】

もどり場だんだん みんなのおうち（三山木直田23-2）

【メニュー】

コーヒー・お茶とお菓子とおにぎりのセット（300円）、ランチ（500円）

ランチは前日正午までに電話で予約してください。



管理栄養士が作る京田辺産の野菜をふんだんに使ったヘルシーランチ（500円。要予約）

予約・問合せ先＝そよかぜ子育てサポート（☎62-9672、☎080-9454-0737）

共生を考える集い（講演会）

教育委員会・就学相談委員会は、障がいに対する正しい理解と認識を深め、共に生きる社会の実現を目指すため講演会を開きます。

日時＝11月28日(月)午後2時～4時

場所＝社会福祉センター

テーマ＝共生社会と建設的対話～ICT活用による学校での合理的配慮や受験での配慮に関する相談の具体例から～

講師＝東京大学先端科学技術研究センター教授の近藤武夫さん

定員＝100人。多数の場合は抽選します。

申込方法＝専用フォーム（＝2次元コード）かFAX・来庁で、住所・氏名・電話番号・FAX番号を連絡してください。



しめきり＝11月21日(月)

手話通訳・要約筆記を希望する場合は、11月14日(月)までに申し込んでください。

障がい者福祉講演会

日時＝12月17日(土)午後2時～4時

場所＝中央公民館

対象＝市内に在住・通勤・通学する人

テーマ＝母と視覚に障がいのある息子のクライミング～二人の踏み出した一歩と目指すもの～

内容＝視覚障がい者でパラクライミング日本代表の濱ノ上文哉さんと、市内でクライミングジムの代表を務める母親の輝さんが、「障がいの有無に関係なく、何かに挑戦する時の一歩を踏み出す勇気を伝えたい」という気持ちから、パラクライミングを通しての経験・思い、今後の目標などを話します。要約筆記・磁気テープシステムがあります。

定員＝先着60人

申込方法＝市ホームページ・市公共施設などにある

申込・問合せ先＝学校教育課（☎64-1392、FAX64-1390）

聞こえにくさを感じている人・家族の聞こえの教室（情報サロン）

日時＝12月13日(火)午後1時30分～3時30分

場所＝社会福祉センター

対象＝耳が聞こえにくく不便を感じている人と家族・関係者など

内容＝日常生活の工夫・難聴者に役立つ情報・体験談・簡単な手話学習など。音声を文字で投影しながら話します。

申込方法＝電話・FAX・はがきで、「聞こえの教室」・住所・氏名・電話かFAX番号・相談したいことを連絡してください。

しめきり＝12月6日(火)（必着）

申込・問合せ先＝京都府聴覚言語障害センター（〒610-0121城陽市寺田林ノ口11-64、☎30-9000、FAX55-7708）

申込書か、電話・FAX・はがきで、氏名、住所か所属する団体名、電話番号、手話通訳・託児（6カ月～未就学児。先着5人）の有無を連絡してください。
しめきり＝12月6日(火)（必着）



濱ノ上文哉さん◎と母親の輝さん◎

申込・問合せ先＝障がい福祉課(〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1372、FAX63-5777)

犯罪被害者週間の取り組みにご協力をお願いします

～支えあい 勇気を出して 私から～

11月25日～12月1日は犯罪被害者週間

自分や大切な人が犯罪被害に遭うことを想像したことがありますか。一人ひとりが少しの勇気を出して、傷ついた人に寄り添い、地域・社会に助け合いの絆を広げていきましょう。

問合せ先＝▼人権啓発推進課（☎64-1336）▼田辺警察署（☎63-0110）

▼不要になった本の寄贈を／ ホンデリングプロジェクト

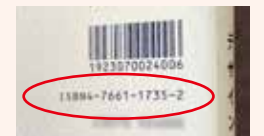
市は、皆さんから寄贈された本の売却代金を、犯罪被害者への支援に役立てる「ホンデリングプロジェクト」に取り組んでいます。今年は、10月1日までに138冊を回収し、5,549円を寄付しました。あなたの一冊が、犯罪被害に苦しむ人への手助けになり

ます。不要な本があれば、引き続き回収にご協力をお願いします。

対象＝▼ISBNコード（＝写真◎）がある平成23年（2011年）以降に出版された本▼規格品番のあるCD・DVD・ゲームソフト

■次のものは回収できません
同一タイトル11点以上・シングルCD・投票券などの特典付きCD・ディスクにひどい傷がある・ケースなどが欠品している

回収場所＝人権啓発推進課・中央公民館・三山木福祉会館



回収ボックス

問合せ先＝人権啓発推進課（☎64-1336）

ザ・アメリカの文化と生活

U.S.A

シリーズ⑩ 感謝祭

京都の社寺が紅葉に包まれる趣のある景色が大好きです。今年の春に訪れた東福寺は紅葉が有名なので、この秋にもう一度足を運んで、春の姿とは違う真っ赤に染まった絶景を楽しみたいのです。



こんにちは！ CIR (国際交流員) のシャベズ・莉愛 (りあ) (24) です。今号は感謝祭とその習慣を紹介します。

11月の第4木曜日は「感謝祭」として知られています。この日は、家族や親戚が集まり、周りの人に感謝を表すためご馳走を食べます。その後、クリスマスやニューイヤーズデーが続くことから、感謝祭はホリデーの季節を告げるものとなっています。

◎歴史



17世紀、イギリスからアメリカ大陸に渡ってきた移民は、先住民であるネイティブアメリカンから新天地での野菜や穀物の栽培方法を教わりました。そして、食物が収穫

できたことを祝い感謝を表すため、先住民を招き3日間の感謝祭を開きました。1863年、リンカーン大統領が感謝祭を国民の祝日に制定すると、各地域でさまざまな感謝祭が開かれるようになりました。

◎食べ物

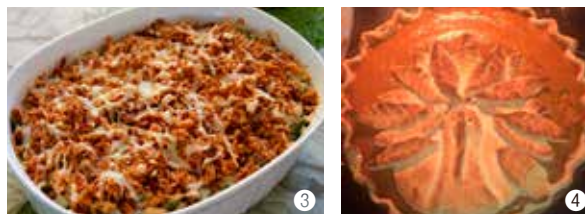


感謝祭で最も代表的な食べ物はターキー (七面鳥) です (=写真①)。米やサイコロ状に切ったパンに、タマネギ・セロリなどの野菜をあえたもの (=写真②) をターキーのお腹に詰めて焼きます。一般的に、1羽を家族・親戚で分けて食べるので、人数の多い



家族は大きなターキーが必要になります。私の家の場合、親・兄弟・姪・甥など12人で分けるため、毎年8キロのターキーを買っていました。この大きさを焼き上げるには

オープンで5時間もかかります。ターキー以外には、マッシュポテト、インゲン豆のキャセロール (インゲンをクリームソースであえてオープンで焼く料理。=写真③)、クランベリーソースなどが食卓に並びます。デザートにはパンプキンパイ (=写真④) を食べる人が多いです。



◎習慣

「ウィッシュボーンブレイキング」

ご馳走を食べたあとには、ターキーの叉骨 (さこつ) 折りをする「Wishbone Breaking (ウィッシュボーンブレイキング)」という習慣があります。これは2人で叉骨を1本ずつ手に持ち、反対方向



に引き、折れた時に大きな骨を持っている人の願い事が叶うという言い伝えがあります。この習慣から、鳥の叉骨は「願い事と骨」を意味する「Wishbone (ウィッシュボーン)」といわれるようになりました。

◎ブラックフライデー

感謝祭は11月の第4木曜日に行われるので、週末の土・日曜日と合わせて4連休になるように、学校や会社は金曜日にも休日になります。クリスマス前の最後の祝日となることから、この連休でクリスマスプレゼントを買う人が多く、11月第4金曜日は「ブラックフライデー」といわれています。「ブラック」とは、混乱を表す言葉で、買い物をする人が非常に多く、大混乱になることを意味しています。この期間、店は特別価格で販売し、中には前日の夜からセールを始める店もあります。



問合せ先=市民参画課 (☎64-1314)

新型コロナ情報



◎市内感染状況の公表見直しについて

9月26日に国において感染者の把握の方法を見直され、府から市町村ごとの新規陽性者数が報告されないこととなりました。これに伴い、市内の感染状況の発表は、9月27日より中止しています。また、職員の感染についての公表も中止とし、今後は、業務停止など市民生活に影響がある場合のみ、市ホームページなどで公表します。

◎ワクチンについて (10月18日現在)

■オミクロン株対応ワクチンの接種について

オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株と従来株に対応したワクチンです。初回 (1・2回目) 接種した12歳以上の人が対象で、現時点では1人1回の接種です。同ワクチン接種後に、従来株ワクチンは接種できません。接種を希望する人は、下図を確認し、接種券がある人から早めに予約してください。ただし、国の決定により接種間隔が短縮された場合は、発送スケジュールが変更になる場合があります。接種会場や予約方法は市ホームページを確認するかお問い合わせください。接種券を紛失した人などもお問い合わせください。

■オミクロン株対応ワクチンの接種希望者は初回接種をお急ぎを

初回接種 (1・2回目接種) が完了していない人は、オミクロン株対応ワクチンを接種できません。初回接種に使用している従来型ワクチンは、国からの供給が12月で終了予定ですので、オミクロン株対応ワクチンの接種を希望する人は、問い合わせの上、12月までに初回接種を完了してください。

■乳幼児 (6カ月～4歳) の接種について

乳幼児 (6カ月～4歳) も接種をすることができる

ようになりました。順次、接種券を郵送しますので、希望する人は、同封の案内文で接種会場や予約方法を確認してください。

■接種を希望する転入者は申請を

接種券送付を希望する次の方は、申請が必要です。詳しくは、市ホームページで確認するか、問い合わせてください。

対象 = ▼2～4回目の接種後に転入した▼海外で接種したなど

ただし、オミクロン株対応ワクチンをすでに接種済みの人には接種券は発行できません。

申請方法 = 市ホームページにある申請書を健康推進課に持参するか、新型コロナウイルスワクチン接種対策室 (〒610-0393〈住所不要〉) に郵送してください。

■接種済証は大切に保管を

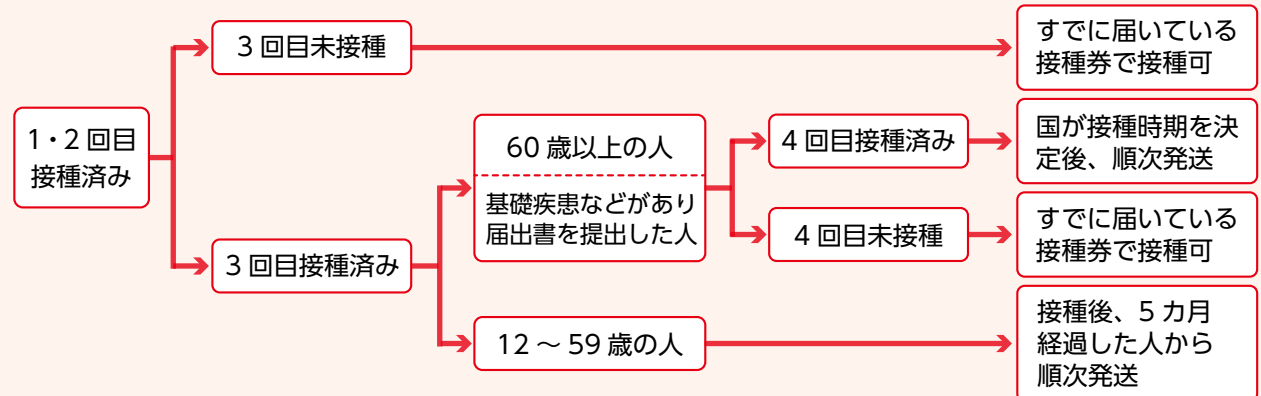
ワクチンを接種した人には、接種時に会場 (集団接種会場・医療機関など) で、接種済証が接種記録証を交付します。ワクチン接種の記録となりますので、大切に保管してください。国内では、ほとんどの場合、ワクチンパスポートの代用として利用できます。

■ワクチンパスポートの発行

国内旅行や海外渡航などの際に、公的に新型コロナウイルスワクチンの接種記録などを証明するワクチンパスポートを健康推進課で発行しています。申請から発行までに7～10日ほどかかりますので、余裕を持って申請してください。

同パスポートは、紙以外にアプリでの電子証明書もあり、即日発行できます。利用するには、マイナンバーカードが必要です。詳しくは、市ホームページを確認してください。また、アプリで同証明書を取得した人は、コンビニエンスストアで紙の証明書が発行できます。

■オミクロン株対応ワクチンの接種券送付時期



予約・問合せ先=新型コロナワクチンコールセンター (☎0570-550-307)

※最初の「0」を忘れずに！ 間違い電話が多発しています。番号はしっかりと確認してください。

相談窓口 11月

新型コロナウイルス感染拡大により、事業などを中止・変更する場合があります

11月1日～12月10日分を掲載しています
記載がないものは無料／★は事前予約制

予約	相談事業	日にち (祝日を除く)	時間	場所	予約・問合せ先
	なやみごと相談	9日(水)	13:30～16:00	三山木福祉会館	
★	市民無料法律相談	2日(水) 16日(水) (予約10月28日(金)～) 12月7日(水) (予約11月18日(金)～) 12月21日(水) (予約12月2日(金)～)	13:30～16:30	市民相談室	人権啓発推進課 ☎62-4343
★	南部法律相談センター	毎週木	13:00～17:00 40分5,500円	商工会館	京都弁護士会 ☎075-231-2378
★	税務相談 (税理士・税理士法人が関与していない納税者が対象)	30日(水)	13:30～16:30 1人約30分	中央公民館	近畿税理士会宇治支部 ☎64-6650
	女性の相談室	毎週(月)～(金)	10:00～12:00 13:00～17:00	女性交流支援ルーム	
★	女性のための専門相談	4日(金)・17日(木) 12月1日(木)	13:30～16:30	女性交流支援ルーム	女性交流支援ルーム ☎65-3727
★	女性のための出張相談	11日(金)	10:00～13:00	北部住民センター	
★	女性のための法律相談	16日(水)	13:30～15:00	女性交流支援ルーム	
★	思春期相談なごみ	10日(木)・12月8日(木)	10:15～12:45		☎65-3709
	発達・育児相談	毎週(月)～(金)	13:30～15:30	田辺児童館	☎63-1081
★	すくすく子育て相談	毎週(月)～(金)	9:00～16:00 9:30～16:30	電話相談のみ 地域子育て支援センター 三山木保育所 地域子育て支援センター 松井山手	地域子育て支援センター 河原保育所 ☎62-3511 ☎68-5570 ☎64-0166
	家庭児童相談室	(月)・(火)・(木)・(金)	10:00～15:00	子育てひろばてふてふ	☎62-3731
★	妊婦・乳幼児相談 (赤ちゃんサロン)	毎週(月)～(金)	8:30～17:15	子育て支援課	家庭児童相談室 ☎64-1309
	消費生活相談	10日(木)・12月1日(木)	今回は個別相談	保健センター	子育て支援課 ☎64-1377
	多重債務相談	消費生活相談	9:00～12:00 13:00～16:00	産業振興課	消費生活センター ☎63-1240
★	こころの健康相談 (医師)	17日(木)	13:45～15:30	保健センター	健康推進課 ☎64-1335
★	健康相談 (医師)	14日(月)	9:00～11:00		
★	健康相談 (栄養士・保健師)	12月6日(火)	17:30～20:00	相談専用電話 ☎63-7088	障がい福祉課 ☎64-1372
	こころの相談 (ひとやすみコール)	毎週(月)・(水)	9:00～12:00 13:00～16:00		
	ふれあい相談室	10日(木)	13:30～16:00		
	おかたづけ相談	10日(木)・25日(金)	10:00～12:00	社会福祉センター	社会福祉協議会 ふれあい相談室 ☎62-5447
★	高齢者のためのこれからのこと相談	30日(水)	10:00～12:00		
★	司法書士法律相談	10日(木)	13:30～16:00		
★	成年後見制度相談	25日(金)	10:00～17:00 13:00～17:00	大住小学校	☎62-0046
★	弁護士無料法律相談	8日(火) 11日(金) 10日(木)・12月8日(木) 8日(火)・22日(火) 12月6日(火) 2日(水)・30日(水) 21日(月)・12月5日(月) 1日(火)・15日(火)・29日(火) 15日(火) 17日(木) 9日(水)・16日(水) 12月7日(水)	10:00～17:00 13:00～17:00 9:00～17:00 13:00～17:00 12:30～16:30 9:00～17:00 11:00～17:00 10:00～17:00 13:00～17:00	田辺小学校 草内小学校 三山木小学校 普賢寺小学校 田辺東小学校 松井丘ヶ丘小学校 薪小学校 桃園小学校	☎62-0044 ☎62-0054 ☎62-1055 ☎65-0053 ☎62-4348 ☎62-8888 ☎63-2000 ☎63-6335
	教育相談	毎週(月)～(金)	8:30～17:00	相談専用電話 ☎63-4488	こども・学校サポート室 ☎64-1325

図書館だより 11月

Library Information 12月上旬までを掲載しています



移動図書館
「かなび号」

新型コロナウイルス感染拡大などにより、催しや受け付けなどを、中止・変更する場合があります。

ギャラリー【中央図書館】

▼8日(火)～13日(日)

アート魚拓の世界：新居祐司さん

▼15日(火)～20日(日)

水彩画サークル「花住」作品展：水彩画サークル「花住」

▼29日(火)～12月4日(日)

人権に関する子どもの作品展：市教育委員会

▼12月6日(火)～11日(日)

和綴じ本と俳句俳画：和綴じサークル

映画会【中央図書館】

①12月3日(土)：ボブという名の猫 幸せのハイタッチ (103分・イギリス映画・字幕あり)

②12月17日(土)：父の詫言状 (90分・NHKドラマ)

いずれも午前10時30分から

対象＝市内に在住・通勤・通学する人。未就学児は、保護者の同伴が必要です。

定員＝各回先着15人

申込方法＝①は11月20日(日)②は12月4日(日)午前10時以降に中央図書館に電話・FAX・来館してください。

しめきり＝前日の午後6時

新型コロナウイルス感染防止のため換気を行いますので、上映中は光で映像が見にくい場合があります。

>>>>>>>> 今月のおすすめ図書 ～New Book～



『野菜と果物すごい品種図鑑 知られざるルーツを味わう』

竹下大学／著
エクスマレッジ／発行

「ふじ」「つがる」「シナノスイート」…。皆さんはリンゴの品種をどのくらい知っていますか。日本では、味や食感、生産時期に違いのあるリンゴが何種類も栽培されており、品種の多さには驚かされます。

同書では、野菜・果物の27種について品種と特徴を紹介するとともに、改良の歴史や購入の際の選び方、保存方法などの豆知識が掲載されています。同書を手にとって、野菜・果物博士を目指してみませんか。

書庫公開DAY 図書館の裏側をのぞいてみませんか？

中央図書館は、書庫公開DAYを開きます。普段は入ることのできない書庫を公開し、書庫の資料が閲覧できるほか、貸し出しも行います。



日にち＝12月9日(金)・16日(金)

時間＝▼午前10時15分～11時30分▼午後3時15分～4時30分

場所＝中央図書館

対象＝市内に在住・通勤・通学する人

定員＝各回7人

多数の場合は、過去3年間参加していない人を優先し、抽選します。

申込方法＝往復はがきの往信用に、「書庫公開DAY」・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望日時を、返信用に住所・氏名を書いて、中央図書館へ郵送してください。

来館の場合は、はがきを中央図書館、北部・中部分室に持参してください。

しめきり＝11月16日(水) (必着)

申込・問合せ先＝▼中央図書館(〒610-0331京田辺市田辺辻40、☎65-2500、FAX65-1222)
▼北部分室(北部住民センター内、☎63-0499) ▼中部分室(中部住民センター内、☎64-8833)

3年ぶりの伝統行事 市無形民俗文化財に歓声・拍手が戻る

秋深まる10月、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中断していた2つの伝統行事が3年ぶりに行われました。来年は、隔年巡行の瑞神神輿（ずいきみこし）が棚倉孫神社（田辺）で行われるため、3つの市無形民俗文化財が出そろいます。

◎山本の百味と湯立

9日の晩、佐牙神社山本御旅所（三山木）では、約100種類の野菜・穀物を神棚に奉納する「百味」と、巫女が釜の湯を神笹で振りまく「湯立」が行われました。無病息災に恵まれるといわれる湯が振りまかれると、参拝者からは歓声が沸き上がりました。



「振剣（振りつるぎ）の舞」 「盾伏（たてふせ）の舞」

◎大住隼人舞

14日の晩、月読神社（大住）で、大住隼人舞の奉納が行われました。幻想的な雰囲気の中、地元の中学生・高校生が6種類の勇壮な舞を力強く披露すると、観客からは、大きな拍手が送られました。3年ぶりの神事となるため、舞人（まいと）のほとんどが初舞台でしたが、威風堂々とした舞を見せてくれました。



太陽光利用型植物工場であつたに実るミニトマトを背に立つ杉田さん

ココ 市内のものづくり企業を紹介 こだわってます

さまざまな特色ある製品を生み出す市内のものづくり企業を不定期で紹介します。

No.9 株式会社京都杉田農園（飯岡） 代表取締役 杉田 充さん



一定の温度で保たれているハウス内では、年間を通じてトマト栽培が行えます。

詳しくは、京田辺市産業総合情報サイト「Kyota Navi」（＝2次元コード）をご覧ください。



問合せ先＝産業振興課（☎64-1364）

京たなべ de 子育て

はいはいサロン

日時＝12月20日（火）午前10時30分～11時30分

場所＝中央公民館

対象＝6カ月までの第1子

内容＝お母さん同士の交流・情報交換、看護師による育児相談

定員＝先着5組

申込方法＝11月22日（火）以降に、親子の氏名・子どもの生年月日・住所（地域）・電話番号・メールアドレスを、電子メールかLINEで連絡してください。

申込・問合せ先＝子育てママ応援し隊「はいはい」・田中（☎090-2350-5105、✉haihai.kyotanabe@gmail.com、LINE ID：@085rpuvq）

ちびっこ音楽広場「リズムキッズ」

日にち＝11月14日（月）・29日（火）

時間＝午前10時～10時45分

場所＝社会福祉センター

対象＝2・3歳児

費用＝1回500円

申込方法＝電話で申し込んでください。

申込・問合せ先＝京田辺音楽家協会（☎66-5450、FAX 66-5470）

11月のBCG集団接種

日にち＝11月29日（火）・12月6日（火）

受付時間＝午後1時15分～2時

場所＝保健センター

対象＝標準的な接種月齢は5～8カ月。1歳になる誕生日の前日まで接種できます。

問合せ先＝子育て支援課（☎64-1377）

児童虐待防止推進月間

未来へと命をつなぐ189（いちはやく）

市・要保護児童対策地域協議会・社会福祉協議会は、地域ぐるみでの子育てを応援し、虐待の未然防止に取り組んでいます。虐待に関する相談件数は年々増加しています。

本市では昨年度、児童虐待に関する相談が335件、家庭環境や困りごとなどの相談が92件、不登校や育児・しつけなどの相談が70件ありました。

■変だな？と感じたら

親がしつこくかと思っても、子どもの心や体が傷つく行為は虐待です。周囲の親のSOSを見逃さず、「何か変だな」と感じたら迷わず連絡をお願いします。皆さんからの連絡は、虐待を受けている子どもや、子育てに悩む親への支援の第一歩です。

■ひとりで悩まないで

家庭児童相談室では、生活習慣・不登校・発達障がいなど、子どもに関するさまざまな相談に応じています。連絡は匿名でも構いません。連絡者や内容に関する秘密は守られます。

相談・連絡先＝▼家庭児童相談室（☎64-1309（平日午前8時30分～午後5時15分）、▼oyakosos@city.kyotanabe.lg.jp）▼児童相談所全国共通ダイヤル（☎189（24時間対応））

■特に記載のないものは、市内に在住する人が対象・申込不要・無料です。
■新型コロナウイルス感染拡大などにより、催しなどを中止・変更する場合があります。

親子ふれあいあそび

日にち・対象・内容＝下表のとおり

時間＝午前10時～11時

場所＝大住児童館

定員＝①②先着6組程度③先着24人程度

申込方法＝①は11月8日（火）②は11月14日（月）③は11月21日（月）の午前10時以降に電話で申し込んでください。大住・普賢寺児童館の親子教室（後期）の参加者は申し込みできません。

申込・問合せ先＝大住児童館（☎68-2225）

日にち・内容	対象
① 11月14日（月） ベビーマッサージ	2～8カ月児 （令和4年3月14日～9月14日生）
② 11月21日（月） わらべうたであそぼう	0歳児 （令和3年4月2日～同4年3月13日生）
③ 11月28日（月） リトミック	1・2歳児 （平成31年4月2日～令和3年4月1日生）

親子体操

日時＝11月16日（火）午前10時～11時15分

場所＝中部住民センター

対象＝2・3歳児

持ち物＝上靴・タオル・飲み物を持参してください。

定員＝先着10組程度

申込方法＝11月8日（火）以降に電話で申し込んでください。

申込・問合せ先＝草内民生児童委員協議会・大辻（☎090-8534-0262、FAX63-3026）

虐待かも…と思ったら すぐに電話ください

児童相談所 虐待対応ダイヤル いちはやく 189

近くの児童相談所につながります。

市オリジナル啓発動画を作成 みんなで親しみやすくPR

児童虐待防止を訴える「オレンジリボン運動」の市オリジナル啓発動画（＝下図）を作成しました。市長のほか、観光大使一休さん・キララちゃんらが登場し、親しみやすく虐待防止を呼び掛けています。ぜひ、ご覧ください。



放映場所＝市公式YouTube（＝2次元コード）・市役所・駅ナカ案内所・観光案内所・社会福祉センターなど



Present アンケートに答えてもらおう！

読者プレゼント

洋菓子倶楽部 ゼノン

焼き菓子セット (1,000円相当)

30名様

市公式LINE・はがきで応募！

近鉄新田辺駅東口から徒歩3分。今年で33年目を迎える手作り創作洋菓子店です。ケーキなどの生菓子のほか、焼き菓子も調理・販売しています。今回、店名と同じ「ゼノン」という名前の、アーモンド風味の焼き菓子などをセットでプレゼントします。店内では、アメリカンカジュアル（アメカジ）の古着コーナーもあります。ぜひ一度、お越しください。

洋菓子倶楽部 ゼノン
河原御影30-6、☎63-3573・☎090-1152-3903

応募方法=市公式LINEで配信されるアンケートに回答するか、はがきに次のアンケートの回答・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて秘書広報課に郵送してください。LINEは回答後すぐに抽選できます。(1人1通のみ)

①特集「市制25周年」の感想
②あなたにとって京田辺の一番の魅力は
③興味を持った記事と感想

しめきり=11月10日(木) (必着)
回答者の中から抽選で30名様に、焼き菓子セットが当たります。個人情報や賞品の発送のみに使用します(LINEでの応募は個人情報を収集しません)。ご意見に対する個別回答はできません。

応募・問合せ先=秘書広報課 (〒610-0393(住所不要)、☎64-1320) 10月号の応募者数は、97人でした。

読者の広場

広報ほっと京たなべに寄せられた読者の皆さんの声をお届けします！

【特集「大学とつながる」の感想】

▼京都府立大学との連携を初めて知った(多数) ▼いろいろな大学と連携をしていて、これからが楽しみ(多数) ▼大学・大学生を身近に感じた(70歳以上) ▼市と大学の連携が面白い研究につながればいいなと思った(40歳代) ▼市と大学が連携していろいろな活動をしていることを知り、参加したいと思った(50歳代)

【大学との連携に期待すること】

▼まちの活性化・発展(多数) ▼市民講座の充実(多数) ▼大学生と小・中学生の交流(40歳代) ▼市独自の産業の開発(40歳代) ▼大学の知識をまちの課題解決につなげる(50歳代) ▼市のイベントなどでの大学との連携(30歳代) ▼老若男女が大学を身近に感じられるようになること(50歳代) ▼地域の人材育成につながる(70歳以上) ▼大学の学部ごとの研究内容や就職先を小・中学生に説明してくれる機会の提供(30歳代)

😊 京都は「大学のまち」といわれており、総務省によると令和元年の人口10万人あたりの大学数は全国1位で、令和2年の高等学校卒業者のうち、大学に進学する人の数も全国1位となっています。そして、本市にも同志社大学・同志社女子大学のキャンパスがあり、年間通じて、大学を身近に感じられる「大学のあるまち」ならではのイベントがたくさん開かれています。11ページで紹介している「同志社クリスマスイルミネーション」もその1つです。「大学とのつながり」を意識して広報紙を読むと、さまざまな連携事業が目に入るのではないのでしょうか。今年、京都府立大という新たなパートナーを得たことで、さらに大学の知識などを生かしたまちへと進化しそうです。

地域とつながる

区・自治会 ホントのトコロ

区・自治会では、地域住民の親睦を深め、誰もが安心して暮らせるよう、さまざまな活動に取り組んでいます。しかし、現在は多くの団体に、役員の高齢化や担い手不足などの課題を抱えています。より多くの人に区・自治会活動を知ってもらうため、活動を担っている人にお話を伺うシリーズを不定期で掲載しています。



左から岡村さん・金澤さん・岡野さん

No.3

松井ヶ丘自治会長 金澤 千里さん / 副会長 岡野 美佐子さん / 副会長 岡村 恵美さん

松井ヶ丘自治会の3役の皆さんにお話を伺いました。

－松井ヶ丘自治会について

現在、約800世帯が加入しており、転入者や2世帯居住の若い世代の方もおられますが、全体としては高齢者が多いです。また、役員は女性の割合が高いことが特徴です。

－役員になってみてどうですか

3人とも、役員の経験がほとんどなかったのですが、大変と感じることも多いですが、やると決めたからには最後まで責任を持ってやり抜こうと思っています。優しい人柄の会長をはじめ、メンバーにはとても恵まれているので、チームワークを大切にしながら互いに助け合って進めています。

－自治会活動について感じることはありますか

自治会活動は、いわゆる「タテ社会」ではなく、横のつながりやフラットな関係性が大切だと思います。また、育児をしている人や住民などの身近な目線を意識して、活動のやり方を考えていくことも必要だと考えます。時には困難に直面することもあり

ますが、堅苦しく考えず、「とりあえずやってみよう」という気軽な姿勢が必要ではないでしょうか。

－自治会活動で工夫していることはありますか

連絡手段に、コミュニケーションアプリ「LINE(ライン)」を活用しています。月に1度、対面で役員会を行っているのですが、当日の進行をスムーズに進めるため、役員内でグループLINEを作り、事前に議題や資料を共有しています。使っていない人には電話でフォローも行っています。

－自治会加入のメリットについて

目に見えるメリットは少ないかもしれませんが、自治会は、清掃活動などによって美しい街並みを維持したり、暮らしの安全・安心を守ったり、私たちの生活を影で支えるかけがえのない組織です。また、さまざまな地域の活動を通して、知り合いが増えます。「遠くの親戚より近くの他人」という言葉があるように、すぐに助け合うことができる地元の人間関係が、私たちの日々の暮らしの財産になると思います。

問合せ先=市民参画課(☎64-1314)

必要なのはプレゼント代金だけ！
広告料 0円

プレゼント提供事業者を募集

広報紙で商品&お店をPRしませんか？

来店のきっかけづくりに

市は、広報紙「読者プレゼント」コーナーで、賞品を提供してもらえる事業者を随時募集しています。「読者プレゼント」は、広報紙を読んでアンケートに回答すると、抽選で市内店舗の商品・サービスの引換券が当たる広報紙の人気コーナーです。広報紙で商品やお店のPRができるだけでなく、当選者が直接お店に足を運んでプレゼントと引き換えるので、市民の皆さんに来店してもらうきっかけづくりになります。プレゼント提供の流れなど、詳しくは市ホームページをご覧ください。

対象事業者=市内に事業所を有する事業者

対象商品=事業者が製造・販売・提供する物やサービスで、次のすべてに該当するもの
▼総額20,000円(税抜き)相当以上
▼2名以上に提供し、1名あたり1,000円(税抜き)相当以上
割引券など無償で引き換えができないものを除きます。金額・人数の組み合わせは自由です。

広報紙への掲載内容=会社・店舗の名前とPR文、商品の写真とPR文、公式ホームページへのリンクなど

申込方法=市ホームページにあるプレゼント提供申込書を持参・郵送・電子メールで送信してください。

申込・問合せ先=秘書広報課(〒610-0393(住所不要)、☎64-1320、✉mayor@city.kyotanabe.lg.jp)

きょう田辺、あしたも京田辺。

上村 崇
Kamimura Takashi
市長コラム No.15

「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など、皆さんはどのような秋を楽しんでいらっしゃいますか。秋の深まりとともに、さまざまな行事やイベントが多くなってきました。今月には、市民まつり(たなフェス)が初めて開催されます。これに合わせて市内各地でも多彩なイベントが予定されています。今後、市民がより交流を深め、楽しみ、本市の良さを再発見できるような秋の一大イベントと

して、定着させていきたいと思っています。また同時に、同志社大学京田辺キャンパスでは、「同志社クローバー祭」が3年ぶりに対面形式で開かれます。こちらもとても楽しみにしています。


さて、暦の上では11月に入ると立冬を迎え、いよいよ冬の訪れです。季節が足早に進みそうですので、体調には十分にご注意ください。そして、11月後半には、サッカーワールドカップがいよいよ開幕します。日本は、グループステージで強豪のドイツやスペインと同じ厳しい組に入っています。遠く、そして暑いカタールの地で行われる大会ですが、4年前のロシア大会では、グループステージを突破して、ベスト16入りを果たしました。日本を応援するとともに、世界のスーパープレーに心を躍らせたと思います。

市長と子育てについて 語りませんか？

市民みらいミーティングの参加者募集

市は、市民の皆さんと市長が、京田辺の未来について共に語り合う「市民みらいミーティング」の参加者を募集します。市長とざっくばらんに意見交換しませんか。

日時= 11月25日(金)午前10時～11時
場所= はぐはぐルーム松井山手(ランチ松井山手内)
対象= 市内に在住・通勤し、就学前の子どもがいる人。子どもも同席できます。
テーマ= 生き育てやすいまちづくりについて
定員= 10人
多数の場合は抽選し、全員に結果をお知らせします。
申込方法= 専用フォーム(=2次元コード)から申し込んでください。
しめきり= 11月14日(月)



問合せ先= 秘書広報課(☎64-1320)

広告

なごみ伝言板

作：南久美子



【断捨離の秋】

広告

広告

市公式SNSで最新情報をお届け



Facebook



Twitter



LINE



YouTube



令和4年10月1日現在の人口 ※()内は前月比

- 人口/71,194人(+72)
- 世帯/31,007世帯(+80)
- 男性/34,852人(+39)
- 女性/36,342人(+33)

本広報紙は令和4年10月18日現在の情報を掲載しています。